

Kett

データロガーソフト
LDL-01

取扱説明書

お買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

目 次

最初にお読みください.....	4
必要システム.....	4
パッケージの内容を確認しましょう.....	5
ご注意.....	5
1. セットアップ.....	6
■ LDL-01のインストール.....	6
■ USB接続ケーブル(VZC56)ドライバのインストール.....	9
■ USB接続ケーブル(VZC56)をPCに接続.....	11
Windows Vistaの場合.....	11
Windows XPの場合.....	13
Windows 2000の場合.....	15
2. 使用方法.....	17
■ 起 動.....	17
■ データの受信、保存.....	18
■ 終 了.....	19
■ その他.....	19
3. アンインストール.....	20
■ LDL-01のアンインストール.....	20
■ USB接続ケーブル(VZC56)ドライバのアンインストール.....	22

最初にお読みください

このたびは「Data Logger Soft LDL-01」(以下、LDL-01)をお買い上げいただきありがとうございます。

LDL-01は「膜厚計LZ-990」の測定データを、©Microsoft Windows 2000/XP/Vista が動作するパーソナルコンピュータ (以下、PC) で処理するソフトウェアです。PCに取り込んだ測定データを ©Microsoft Excel(以下、Excel)に自動で貼り付けることができます。

本書では、「LDL-01」のインストール手順と使用方法について説明しています。ご使用前に、本書をよくお読みいただきご使用ください。

- * PC、オペレーティングシステム (Microsoft Windows 2000/XP/Vista 以下、OS)、その他のソフトウェア (Microsoft Excel) 等の使用方法については、各製品の取扱説明書をご覧ください。

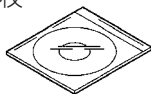
必要システム

- OS : Windows 2000/XP(32bit)/ Vista(32bit)
 - PC : 上記OSが動作し、マイクロソフト社が推奨する各OSの動作環境であるメーカーサポートのDOS/V機で、USBポート (Ver.1.1 以上) に1つ以上の空き、ならびにCD-ROMドライブがあるもの
 - 必須ソフトウェア : Excel 2000/2002/2003/2007
- * 測定結果データが膨大な件数になる場合は、十分な量のメモリを搭載した環境でのご利用をお勧めします。
 - * OSと使用可能な必須ソフトウェアの組み合わせは、必須ソフトウェアのサポートするOSに準じます。

パッケージの内容を確認しましょう

ご使用前に、製品パッケージの内容をご確認ください。万一、不足しているものがあつた場合には、当社までご連絡ください。

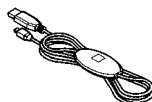
CD-ROM 1枚



取扱説明書(本書) 1部



USB接続ケーブル(VZC56) 1本



ご注意

1. このソフトウェア「LDL-01」の著作権は、株式会社ケツト科学研究所にあります。
2. このソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で改変したり、複製することはできません。
3. ソフトウェアは、1セット(=1ライセンス)でPC1台にインストールすることができます。複数台のPCでご使用の場合は、使用台数分のライセンスをご購入ください。
4. 本書中で使用している画面およびファイル構成は、実際と異なる場合があります。
5. このソフトウェアの仕様、および取扱説明書に記載されている内容については、将来予告なしに変更することがあります。
6. このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
7. このソフトウェアがお客様により不適当に使用されたり、取扱説明書の指示に従わずに取り扱われた場合、または当社や当社が指定する者以外の第三者により、修正・変更されたこと等に起因して生じた障害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

* Microsoft Windows、Microsoft Excelの名称、ロゴは、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

1. セットアップ


注意

- * LDL-01、USB接続ケーブル (VZC56) ドライバのインストールが終了するまで、USB接続ケーブル(VZC56)をPCに接続しないでください。
- * 複数のユーザーで使用するPCの場合、以下の作業はシステム全体を変更できる権限を持つユーザー名(PCの管理者 ; administratorグループのユーザー推奨)でログオンして行ってください。
- * PCの管理者でないユーザー名でログオンしたまま作業を進めると、「ユーザーアカウント制御(Vista)」または「別のユーザーとしてプログラムをインストール(2000/XP)」というダイアログが表示されて管理者情報を求められたり、エラーダイアログが表示されることがあります。ここで管理者情報を入力し、作業を進めてもインストールを完了できませんので、一度PCをログオフしてから管理者としてログオンしなおし、再度インストールしてください。

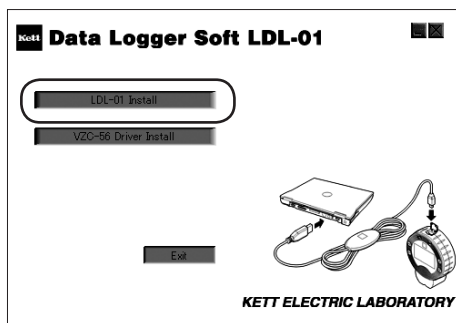
■ LDL-01のインストール

「LDL-01」を以下の方法でインストールします。

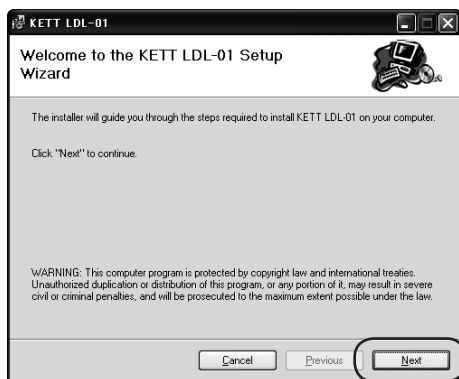
1. Windowsを起動します。
2. CDドライブに「LDL-01」CD-ROMをセットします。
 - * 他のアプリケーションは、すべて終了しておいてください。
3. 「Data Logger Soft LDL-01」のダイアログが表示されます。[LDL-01 Install]をクリックします。

*ダイアログが表示されない場合は「マイコンピュータ」内の () をダブルクリックするか、CDドライブを開き「Autorun」フォルダ内の [CDRun.exe] をダブルクリックしてください。

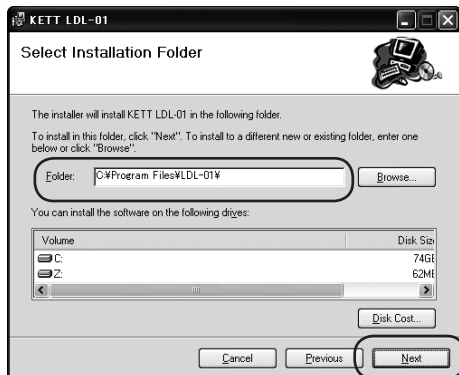
*お使いのPCによっては、警告ダイアログが数回表示されますが、そのままインストールを進めてください。



4. 「Welcome to the KETT LDL-01 Setup Wizard」ダイアログが表示されますので、[Next] ボタンをクリックします。



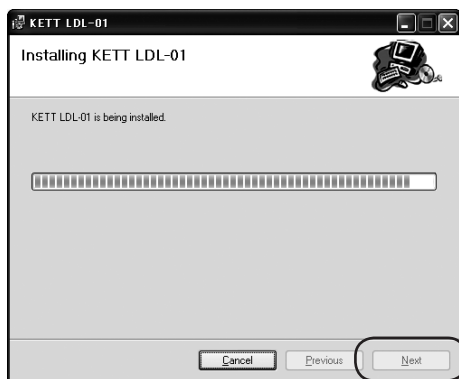
5. インストール先を確認します。
表示された場所で良ければ、[Next] ボタンをクリックして次に進みます。
変更が必要な場合は、[Browse...] ボタンをクリックしてインストール先を指定してください。




6. 「Confirm Installation」ダイアログが表示されますので、[Next] ボタンをクリックします。



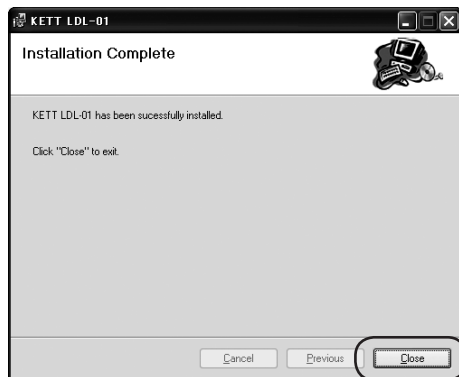
7. 「Installing KETT LDL-01」ダイアログが表示されますので、[Next] ボタンをクリックします。



8. 「Installation Complete」ダイアログが表示されますので、[Close] ボタンをクリックします。

デスクトップ上デスクトップ上にアイコン () が作成されます。

これで、セットアップは終了です。




■ USB接続ケーブル(VZC56)ドライバのインストール

「USB接続ケーブル(VZC56)ドライバ」を以下の方法でインストールします。

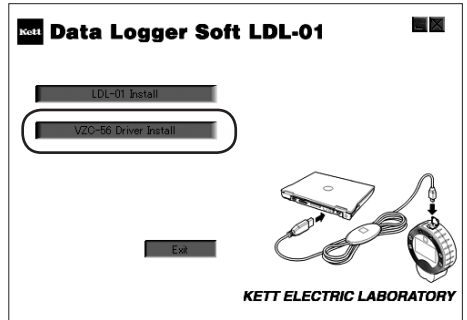
注意

* ドライバのインストールが終了するまで、USB接続ケーブル (VZC56) をPCに接続し
ないでください。

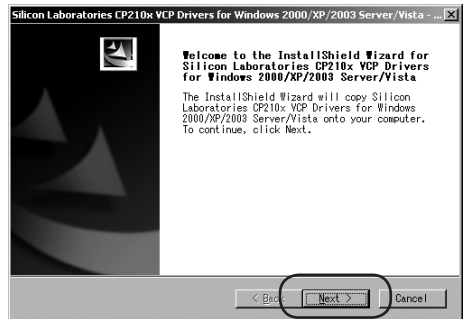
1. 「Data Logger Soft LDL-01」のダイア
ログが表示されます。[VZC-56 Driver
Install] をクリックします。

* ダイアログが表示されない場合は「マイコン
ピュータ」内の () をダブルクリックする
か、CDドライブを開き「Autorun」フォルダ
内の [CDRun.exe] をダブルクリックして
ください。

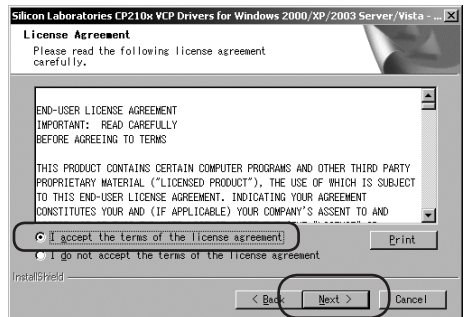
* お使いのPCによっては、警告ダイアログが
数回表示されますが、そのままインストール
を進めてください。



2. 次のダイアログが表示されますので、
[Next] ボタンをクリックします。



3. 「License Agreement」ダイアログが表
示されますので、「I accept the terms
of the license agreement」にチェック
を入れ [Next] ボタンをクリックします。

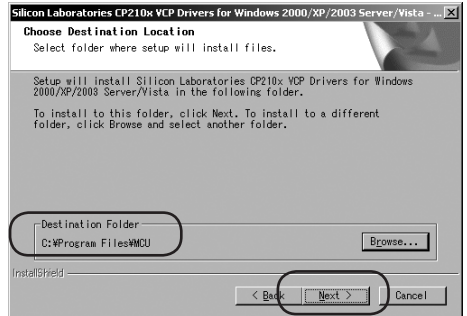


4. インストール先を確認します。

表示された場所から変更する必要がなければ、[Next] ボタンをクリックして次に進みます。

変更が必要な場合は、[Browse...] ボタンをクリックしてインストール先を指定してください。

* インストール先は念のため記録しておいてください。次の『USB接続ケーブル(VZC56)をPCIに接続』にて、ソフトウェアを自動的にインストールできない場合、ここで指定したインストール先を指定する必要があります。

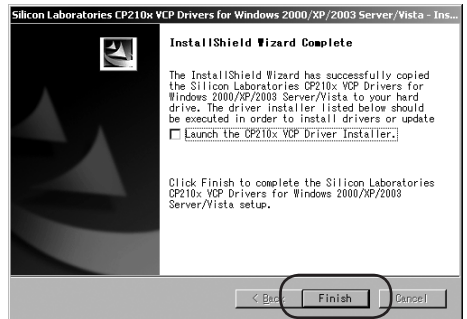


5. 「Ready to Install the Program」ダイアログが表示されますので、[Install] ボタンをクリックします。

自動でインストールが始まります。



6. 「InstallShield Wizard Complete」
とメッセージが表示されますので、
[Finish] ボタンをクリックします。



7. 再起動しセットアップは終了です。

■ USB接続ケーブル(VZC56)をPCに接続

表示されるメッセージや画面が、お使いのPCやOSによって異なります。
Windows Vista/XP/2000それぞれの方法を説明します。

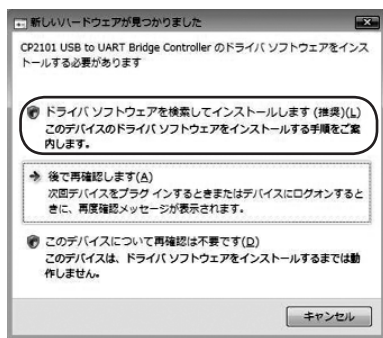
注意

* ドライバをインストールする前にUSB接続ケーブル (VZC56) をPCに接続すると、ドライバのインストールを求めるメッセージが表示されます。一度、USB接続ケーブル (VZC56) を取り外し、ドライバを先にインストールしてください。
(P.9『■USB接続ケーブル(VZC56)ドライバのインストール』参照)

【Windows Vistaの場合】

1. USB接続ケーブル (VZC56) をPCに接続します。

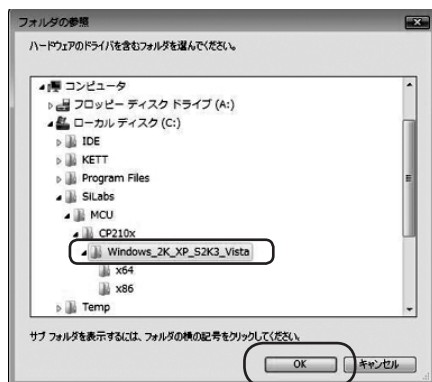
「CP2101 USB to UART Bridge Controller のドライバソフトウェアをインストールする必要があります」ダイアログが表示されますので、[ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックします。



2. 「CP2101 USB to UART Bridge Controller」に付属のディスクを挿入して下さい」ダイアログが表示されたら、[ディスクはありません。他の方法を試します] をクリックします。



3. USB接続ケーブル(VZC56)ドライバが保存されている場所を指定します。
インストール時に特に変更していなければ、ドライバが保存されている場所は、
C:¥SiLabs ¥MCU¥CP210x
¥Windows_2K_XP_S2K3_Vista
のフォルダ内です。
フォルダをクリックしてから、[OK]ボタンをクリックします。



4. 場所が選択されましたら[次へ]ボタンをクリックします。
インストールが開始されます。



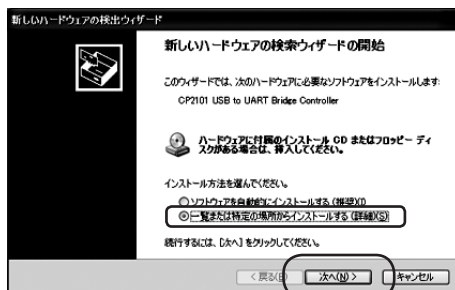
5. 「このデバイス用のソフトウェアは正常にインストールされました。」ダイアログが表示されましたら、[閉じる]ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。
これで、セットアップは終了です。



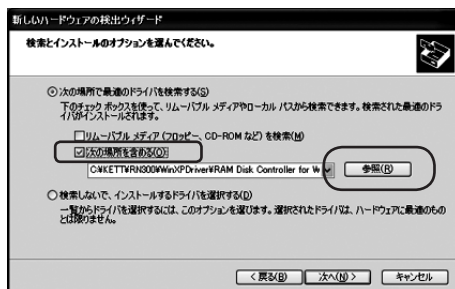
【Windows XPの場合】

1. USB接続ケーブル（VZC56）をPCに接続します。

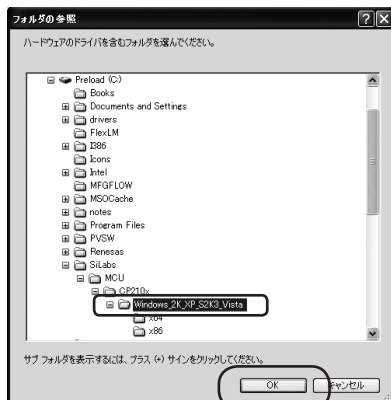
「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」ダイアログが表示されますので「一覧または特定の場所からインストールする」にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックします。



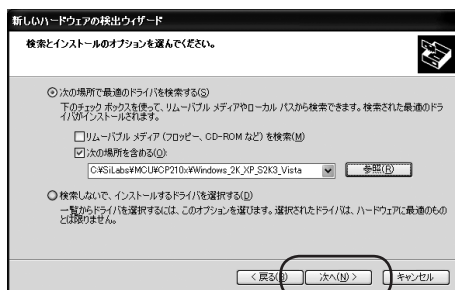
2. 「検索とインストールのオプションを選んでください。」ダイアログが表示されますので、「次の場所を含める」にチェックを入れ、[参照]をクリックします。



3. USB接続ケーブル(VZC56)ドライバが保存されている場所を指定します。インストール時に特に変更していなければ、ドライバが保存されている場所は、
C:¥SiLabs ¥MCU¥CP210x
¥Windows_2K_XP_S2K3_Vista
のフォルダ内です。フォルダをクリックしてから、[OK]ボタンをクリックします。



4. 場所が選択されましたら[次へ]ボタンをクリックします。インストールが開始されます。



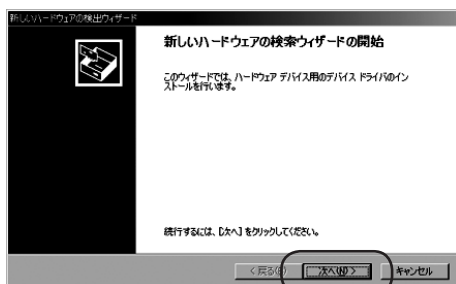
5. 「新しいハードウェアの検索のウィザードの完了」ダイアログが表示されたら、[完了]をクリックします。これで、セットアップは終了です。



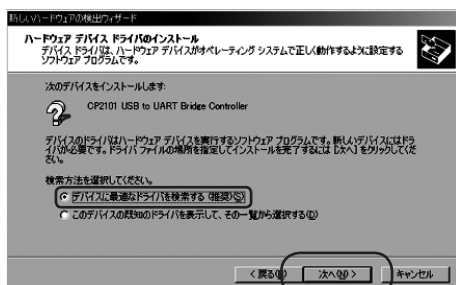
【Windows2000 の場合】

1. USB接続ケーブル（VZC56）をPCに接続します。

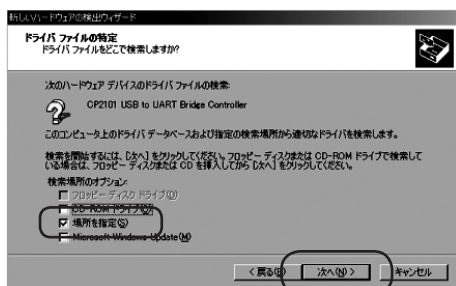
「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」ダイアログが表示されますので、「[次へ]」ボタンをクリックします。



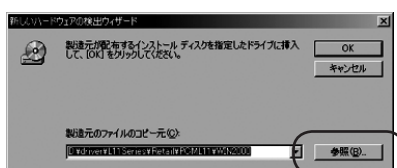
2. 「ハードウェアデバイスドライバのインストール」ダイアログが表示されますので、「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」にチェックをいれ「[次へ]」をクリックします。



3. 「ドライバファイルの特定」ダイアログが表示されますので、「場所を指定」にチェックをいれ、「[次へ]」をクリックします。



4. 次のダイアログが表示されますので、「参照」をクリックし、USB接続ケーブル（VZC56）ドライバの保存先を指定します。



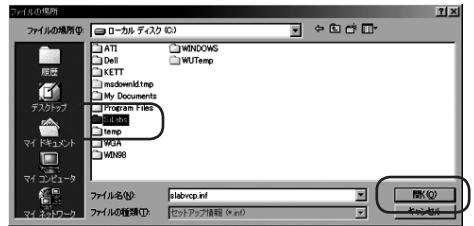
5. USB接続ケーブル(VZC56)ドライバが保存されている場所を指定します。

インストール時に特に変更していなければ、ドライバが保存されている場所は、

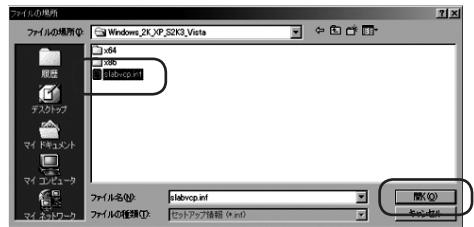
C:¥SiLabs ¥MCU¥CP210x

¥Windows_2K_XP_S2K3_Vista

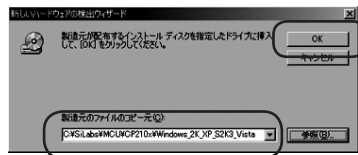
のフォルダ内です。場所を指定して[開く]ボタンをクリックしていきます。



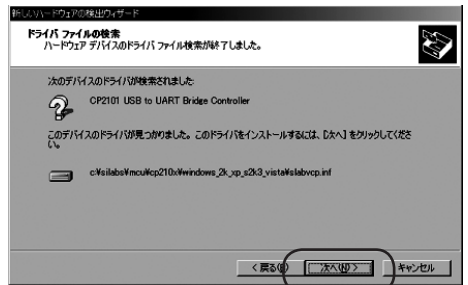
6. 「Windows_2K_XP_S2K3_Vista」フォルダ内の、「slabvcp.inf」を選択し[開く]をクリックします。



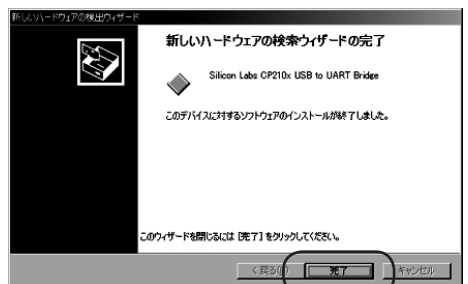
7. 次のダイアログの「製造元のファイルのコピー元」に、ファイルのパス名が貼り付けられているのを確認し、[OK]ボタンをクリックします。



8. 「CP2101 USB to Uart Bridge Controller」が検索されたら[次へ]をクリックします。ドライバのインストールが開始されます。



9. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログが表示されたら、[完了]をクリックします。これで、セットアップは終了です。

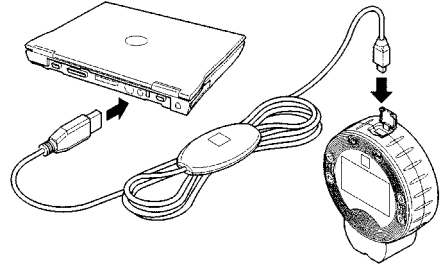


2. 使用方法


■ 起 動

1. LZ-990とPCを、USB接続ケーブル (VZC56)を使って接続しておきます。

* PCを複数のユーザーで使用する場合、初回の接続および動作確認が終わるまでは引き続き、システム全体を変更できる権限を持つユーザー名(PCの管理者; administratorグループのユーザー推奨)でログオンしたまま行なってください。




2. PCの電源を入れWindowsを起動します。

3. デスクトップ上のアイコン()をダブルクリックするか、**スタート** → [すべてのプログラム] → [LDL-01] → [LDL-01]をクリックします。

* 見つからない場合は、マイコンピュータからプログラム本体で探るか、**スタート** → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [エクスプローラ]をクリックして、プログラム本体を探してクリックします。



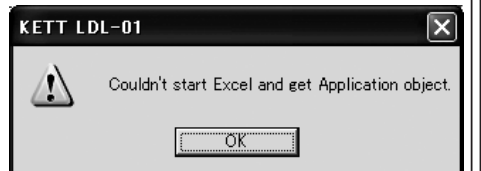
4. 「LDL-01」が起動すると、タスクトレイにアイコン()が表示されます。

* すでに接続されていた場合、アプリケーションの起動時に、自動的に接続時の処理を行います。

* 通信ポート(Com)が自動的に開かれます。

トラブル

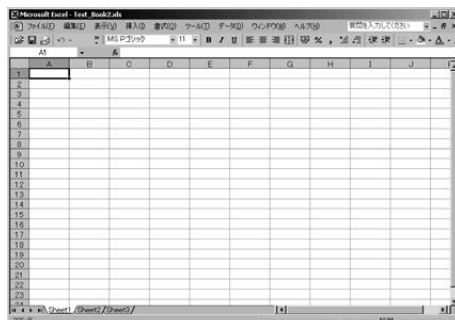
* ExcelがインストールされていないPCで起動すると、エラーが表示されます。ご使用前にお客様にてExcelをご用意し、インストールしてください。



5. 自動で測定データを受信する新規ワークシートが作成されます。

* USB接続ケーブル(VZC56)をPCと接続していないと、新規ワークシートは作成されません。

6. LZ-990の電源を入れます。



■ データの受信、保存

1. LZ-990での測定を開始すると、測定データの受信が始まります。
または、LZ-990で「設定」→「データ出力」→「全てを出力」を選択します。

2. 測定データがPCに転送されると、開いているワークシートの先頭から自動的に貼り付けられます。

* 測定データは「N=/測定番号/測定値/単位」でセルに分割して貼り付けられます。

* 測定データ以外は、文字列として単一セルに貼り付けられます。

A	B	C	D	E	F
*APPLI NO 8					
*LOT 0					
*DATE 2008/03/31					
*TIME 17.35					
*TYPE NFe					
*ULIM Off					
*LLIM Off					
N=	28	25.6	um		
N=	29	25.7	um		
N=	30	25.3	um		
N=	31	25.7	um		
N=	32	25.3	um		
N=	33	26	um		
N=	34	25.7	um		
N=	35	25.6	um		
N=	36	25.9	um		
N=	37	25.5	um		
N=	38	24.8	um		
N=	39	25.2	um		
N=	40	25.3	um		
N=	41	25.3	um		
N=	42	25.3	um		


ポイント

* 測定途中にLZ-990の電源を入れたままPCと接続してLDL-01を起動すると、途中からExcelに貼り付けられます。「APPLI NO」や「LOT」などを貼り付けたい場合は、測定前にPCと接続してLDL-01を起動する必要があります。

* Excelファイルは自動で保存されないため、必ず手動で保存してください。

* 誤ってExcelを終了してしまった場合やワークブックを閉じた場合は、次回データの受信時に自動的にワークブックが新規作成され、貼り付けられます。

■ 終了


1. タスクトレイのアイコン()をクリックします。
2. [Exit] を選択してアプリケーションを終了します。

注意

* 通信ポート(Com)が開かれていた場合は、自動的に閉じられます。



■ その他

タスクトレイのアイコン()をクリックし[Information]をクリックすると、バージョンのダイアログが表示されます。



3. アンインストール

注意

* 複数のユーザーで使用するPCの場合、以下の作業はシステム全体を変更できる権限を持つユーザー名(PCの管理者；administratorグループのユーザー推奨)でログオンして行ってください。

* PCの管理者でないユーザー名でログオンしたまま作業を進めた場合、アンインストール途中で「ユーザーアカウント制御(Vista)」ダイアログが表示されて管理者情報を求められたり、またはエラーダイアログが表示される(2000/XP)ことがあります。いずれの場合も正しくアンインストールを完了できませんので、一度PCをログオフしてから、管理者としてログインしなおし、再度アンインストールしてください。

■ LDL-01のアンインストール

「LDL-01」を以下の方法でアンインストール(削除)します。

* 「LDL-01」をアンインストール(削除)する場合は、これまでに受信した測定データ等のバックアップをとっておくことをお勧めします。

1. **スタート** → [すべてのプログラム] → [コントロールパネル] をクリックします。

* Windows 2000の場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]と選択します。



2. [プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。

* Windows Vistaの場合は、[プログラム]または[プログラムと機能]を選択し、さらにアプリケーションのアンインストールを選びます。



3. 「KETT LDL-01」を選択し、[削除] ボタンをクリックします。

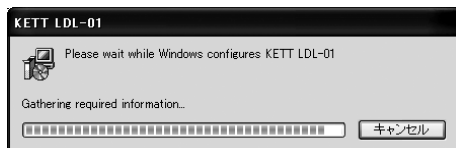
* Windows Vistaの場合は、[KETT LDL-01]をクリックし、[アンインストールと変更]をクリックします。ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されたら、続行の許可を選択します。



4. 「コンピュータから KETT LDL-01を削除しますか?」と表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。



アンインストールが始まります。

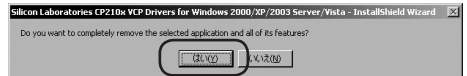


■ USB接続ケーブル(VZC56)ドライバのアンインストール

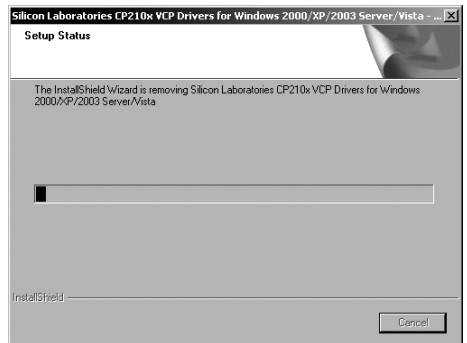
1. P.20の手順「1」と「2」を行います。
2. [Silicon Laboratories CP210x VCP Drivers for Windows・・・]を選択し、[削除]ボタンをクリックします。
* Windows Vista の場合は、[Silicon Laboratories CP210x VCP Drivers for Windows・・・]を選択し、[アンインストール]をクリックします。ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されたら、続行の許可を選択します。



3. 次のダイアログが表示されますので、[はい]ボタンをクリックします。



アンインストールが始まります。

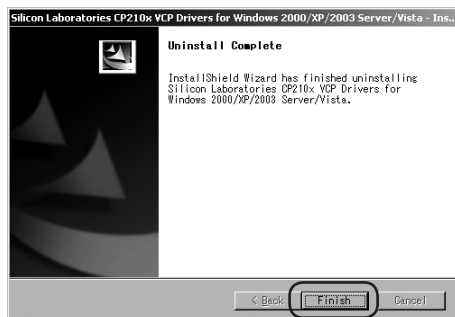


4. 次のダイアログが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



5. 「Uninstall Complete」と表示されますので、[Finish] ボタンをクリックします。

これでアンインストールは終了です。



- * [プログラムの追加と削除]の画面で、「CP210x USB to UART Bridge Controller」が存在する場合、このプログラムも以下の手順で削除します。

1. [CP210x USB to UART Bridge Controller] を選択し、[変更と削除] ボタンをクリックします。

* Windows Vista の場合は、[CP210x USB to UART Bridge Controller] を選択し、[アンインストール] をクリックします。ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されたら、続行の許可を選択します。



2. 次のダイアログが表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。



3. 「Uninstall Successfull」と表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

これでアンインストールは終了です。



お問い合わせについて

本製品(Data Logger Soft LDL-01)についてのお問い合わせは、下記の事項をご確認のうえ、お買い求めの販売店、または当社東京営業部、支店・各営業所へご連絡ください。

1. ご使用のPCの仕様

メーカー、型番、メモリ容量、HDD全体と空き容量、接続周辺機器、OSのバージョン、Excelのバージョン など

2. トラブル内容(エラーメッセージの内容、どんな操作をしたかなど)

- ※ PCの操作方法については、PCに付属の取扱説明書をご覧の上、各メーカーにお問い合わせください。
- ※ Excel上での操作については、マイクロソフトのサポート窓口へお問い合わせください。

株式会社ケット科学研究所

東京本社	〒143-8507	東京都大田区南馬込1-8-1	☎ 03-3776-1111	☎ 03-3772-3001
大阪支店	〒533-0033	大阪市東淀川区東中島4-4-10	☎ 06-6323-4581	☎ 06-6323-4585
札幌営業所	〒063-0841	札幌市西区八軒一条西3-1-1	☎ 011-611-9441	☎ 011-631-9866
仙台営業所	〒980-0802	仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル	☎ 022-215-6806	☎ 022-215-6809
名古屋営業所	〒450-0002	名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル	☎ 052-551-2629	☎ 052-561-5677
九州営業所	〒841-0035	佐賀県鳥栖市東町1-1020-2	☎ 0942-84-9011	☎ 0942-84-9012

✉ sales@kett.co.jp ☎http://www.kett.co.jp/